

「むらの縁日・夕涼み」に「水ヨーヨー釣り」で参加

8月10日（土）、11日（日）の二日間、体験博物館 千葉県立房総のむらでは、毎年恒例となったイベントである「むらの縁日・夕涼み」を開催し、生涯学習応援団ちばは地元の栄町教育委員会と共に協力団体として参加しました。

生涯学習応援団ちばでは、房総のむらの賑わいづくりへの協力など応援団ちばが目指す博物館との協働の一助になればと考え、平成23年度からこの「むらの縁日・夕涼み」に参加をし、今年で3回目となります。



「むらの縁日・夕涼み」では、房総のむらの特性を活かして、数多くの体験が用意されましたが、私たち応援団ちばでは夏の縁日に人気の「水ヨーヨー釣り」で参加をしました。

二日間のイベントでは房総のむらに多くの人々が訪れ、昔ながらの縁日や夕涼みの風情を楽しんでいました。応援団が参加した体験イベント「水ヨーヨー釣り」にも、子ども達を中心に多くの皆さんに参加頂き、この夏一番といわれた暑さの中、1日目の8月10日（土）には324名、2日目の8月11日（日）には294名、二日間の合計で618名の方々のご参加を頂きました。

水風船の入ったプール（大きな桶）の周りには釣針を手にした子ども達が真剣な眼差しで釣りあげやすい水風船を探し、一つ釣れるたびに大きな歓声が上がったり、紙縊りが水にぬれて切れてしまうのがっかりしたりで、ご家族ぐるみで大変な賑わいでした。

水ヨーヨー釣りでは、水風船をいくつ釣れるかのチャレンジもして頂きましたが、中には9つも釣り上げるといった記録も生まれました。また、5つ以上釣った方の名前をボードに書かせていただきましたが、10日は4人、11日は6人の方が5つ以上を釣りあげました。

なお、この水ヨーヨー釣りで頂いた体験料から材料費等を引いた額については、東日本大震災復興のため、昨年同様寄付をさせていただき予定としています。



多くの皆様のご参加とご協力に感謝申し上げます。

（生涯学習応援団ちば事務局：高橋）